

特定外来生物「セアカゴケグモ」の定着について(注意喚起)

日頃から当市の環境保全行政に御理解、御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、近年つくば市内では特定外来生物のセアカゴケグモの発見が相次いでいます。セアカゴケグモは噛まれると痛みや腫れを引き起こす有毒なクモですので、注意喚起のため、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. セアカゴケグモの特徴

- セアカゴケグモは外来種のクモで、外来生物法で「特定外来生物」に指定されており、生きたままの移動などが禁止されています。
- 雌だけが毒を持っています。成熟した雌は体長 0.7～1cm 程度で、全体が黒色をしており、大きな球状の腹部に赤色の縦条(しま模様)があります。
- 日当たりの良い暖かい場所の物陰や隙間に巣を作ります。
- 暑い時期に活動的になり、6～10月頃に繁殖します。



セアカゴケグモ写真
(環境省提供)

2. 発見時の対応

- セアカゴケグモを見つけても、素手で捕まえたり触ったりしないようにしてください。
- ピレスロイド系の家庭用殺虫剤で駆除できるほか、靴で踏みつぶす等、物理的に駆除するのも有効です。
- 卵の入った袋の「卵のう(らんとう)」と一緒に見つかることがあります。卵のうには殺虫剤が効きにくいので、バーナーなどで焼却するか、ビニール袋等に入れて踏みつぶすことで駆除してください。
- 可能であれば処分後の死骸か写真を提供いただけますと幸いです。

3. その他

発見されている場所の詳細等については、右の二次元コードから、つくば市のホームページも御覧ください。



お問合せ

つくば市 生活環境部 環境保全課

電話：029-883-1111(代) 内線 4350